

# 令和3年度

第59回 神奈川県高等学校総合体育大会  
兼 第70回 全国高等学校柔道大会 県予選会  
(男子団体の部・女子団体の部)



日時 令和3年6月19日(土)  
受付 9:00～ 開始 10:20～

会場 シンコースポーツ神奈川県立武道館  
主催 神奈川県高等学校体育連盟  
主管 神奈川県高体連柔道専門部  
後援 神奈川県スポーツ協会

# 大会役員

会長	塩浦 健吾								
副会長	竹内 博之	吉田 宏							
顧問	武田 準幸	小林 富雄	込山 英雄	高見澤 隆					
	二挺木 幸雄	大塚 喜英	浜野 鎮夫	盛本 輝夫					
	朝野 哲夫	鈴木 久男	万福 晶博	波多野 和敬					
	児島 義明	栃本 章	吉川 勝啓	林田 和孝					
	金子 伸一	菅原 信明							
参与	金子 好幸	伊原伸一郎	中野 浩	梅澤 一之					
	名取山 博	宗方 泰司							
大会委員長	井上 信二								
大会副委員長	鈴木 寛人	國吉 真登茂	多田 功	獅子倉 聡					
競技委員長	鏑木 文隆								
競技副委員長	平山 与八	川上 智一							
競技委員	北原 祥二郎	小林 幹幸	中野 一	栃本 章太	聖生 晃史				
	多田 昌人	鈴木 克博	金田 隆志	山下 晃生	峯岸 義則				
	高松 正裕	金子 竜彦	伊丹 裕子	濱名 淳	武田 淳子				
	笠原 一重	古屋 善之	大塩 隆司	込山 清	中島 慎二				
	水落 健太	八巻 祐	諏訪 勝則						
審判委員長	平山 与八								
審判員	荒巻 泰蔵	伊丹 裕子	請園 藍里	薄井 雅浩	大塩 隆司				
	笠原 一重	柏木 義樹	金岡 秀明	金子 竜彦	北原祥二郎				
	古賀 颯人	五ノ井大裕	小林 幹幸	込山 清	齋藤 稔				
	坂本 和洋	柴田 啓介	志村 優太	聖生 晃史	惣田 充				
	高橋 雄太	高橋 良治	高松 正裕	滝沢 萌	武田 淳子				
	多田 昌人	田端 創円	栃本 章太	中島 結樹	仲島 達也				
	中島 慎二	永富 新悟	中野 一	二階堂 陽一	濱名 淳				
	廣川真由美	廣木あすか	福寿 亮	古屋 善之	本田 卓				
	水落 健太	峯岸 義則	森山かおり	八巻 祐					
救護	大友 隆雄								
補助役員	光明学園相模原高等学校			柔道部生徒					
	横須賀学院高等学校			柔道部生徒					
	桐蔭学園高等学校			柔道部生徒					
	日本大学高等学校			柔道部生徒					

# 第59回 神奈川県高等学校総合体育大会 兼 令和3年度 全国高等学校総合体育大会 柔道競技大会

## 第70回 全国高等学校柔道大会 神奈川県 予選会 要項

1.主催：神奈川県高等学校体育連盟 神奈川県教育委員会

2.主管：神奈川県高等学校体育連盟柔道専門部

3.後援：神奈川県体育協会

4.日時

(1) 男子個人の部

①令和3年5月8日(土) 午前10時10分開会

②令和3年5月9日(日) 午前10時10分開会

(2) 女子個人の部 全階級

①令和3年5月15日(土) 午前10時10分開会

(3) 男子・女子団体の部

①令和3年6月19日(土) 午前10時20分開会

5.場所

(1) 神奈川県立武道館：男子個人の部 男子・女子団体の部

(2) 鎌倉武道館：女子個人の部

6.参加資格

(1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。

(2) 選手は、神奈川県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技要項により参加資格を得た者であること。

(3) 令和3年度(財)全日本柔道連盟に登録を完了した者であること。

(4) 平成14年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年の出場は1回に限りとする。

(5) チーム編成においては全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

(6) 転校後6ヶ月未満の者は出場できない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住などの理由よりやむを得ない場合は、神奈川県高等学校体育連盟柔道専門部長の認可があれば、この限りではない。

(7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を得ること。

(8) 初心者については、安全に対処できる技能を十分に身に付けたうえで参加させること。

(9) 参加資格の特例

①上記(1)(2)に定める生徒以外で当該競技実施(大会)要項により大会参加資格を満たすと判断され、神奈川県高等学校体育連盟柔道専門部が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

②上記(4)のただし書きについては、学年区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、3回限りとする。

(10) 外国人留学生の参加については、卒業を目的とし入学していること。(短期留学は認めない)

(11) 県内大会団体合同チーム〔統廃合の対象となる学校を除く〕での参加については「大会共通事項」の「合同チームの参加について」を参照する。

(12) 県内団体試合の参加について

①県内大会においては、試合の規定人員(補欠を含む人数)に満たない学校の参加も認めるが県内大会を予選会とする上位大会には、規定人員等の参加資格を満たしていない学校は代表校として推薦されない。この場合、条件を満たしている学校を対象として、常任委員会が代表校を選考する。

(13) 参加者は、自己の身体を安全に対処できる技能を身につけた者であること。

(14) 「脳しんとう」に関する扱いは以下のとおりとする。

①大会前1ヶ月以内に脳しんとうを受傷した者は、専門医(脳神経外科)の診察を受け、出場の許可を得ること。

②大会中、脳しんとうを受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。

③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

④当該選手の指導者は大会事務局および県柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

(15) 皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行うこと。もし選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

団体の部 集合時間  
9時00分  
男子シード校以外(7ページ 位置番号1~22)  
女子の部  
12時00分  
男子の部シード校(7ページ 位置番号 ~ )  
・集合場所 弓道場

## 7. 競技種目

### (1) 男子個人の部

①下記の体重区分による。各階級への参加申込人数は、最大6名までとする。

- a. 60kg級(60kg以下)      b. 66kg級(60kgを超えて66kg以下)      c. 73kg級(66kgを超えて73kg以下)  
d. 81kg級(73kgを超えて81kg以下)e. 90kg級(81kgを超えて90kg以下)f. 100kg級(90kgを超えて100kg以下)  
g. 100kg超級(100kgを超える)

②登録選手の体重が登録階級の体重区分にない場合は失格とする。外国人留学生の参加人数制限は設けない。

### (2) 女子個人の部

①下記の体重区分による。各階級への参加申込人数は、制限しない。

- a. 48kg級(48kg以下)      b. 52kg級(48kgを超えて52kg以下)      c. 57kg級(52kgを超えて57kg以下)  
d. 63kg級(57kgを超えて63kg以下)      e. 70kg級(63kgを超えて70kg以下)      f. 78kg級(70kgを超えて78kg以下) g. 78kg超級(78kgを超える)

②登録選手の体重が登録階級の体重区分にない場合は失格とする。

③外国人留学生の参加人数制限は設けない。

④試合結果は国体の選考対象とする。

### (3) 団体の部

①各学校1チーム参加できる。

②チーム編成は次のとおりとする。

- ア.男子の部      監督1名・選手5名・補欠1名とする。イ.女子の部      監督1名・選手3名・補欠1名とする。

③合同チームによる参加を認める。

④体重は無差別とする。

⑤外国人留学生のチーム人員は1名以内とする。

## 8. 試合規定

(1) 国際柔道連盟試合審判規定によって行う。

(2) 試合時間は4分とする。ただし、

~~①団体の部の予選リーグの試合は3分とする。~~

今回の団体戦に限り、全試合3分とする。また、リーグ戦は行わずトーナメント方式で実施する。

②個人の部の男子ベスト16決定までの試合と女子のベスト8決定までの試合は3分とする。

(3) 優勢勝ちの判定基準

①個人の部においては、「技あり」「僅差」(指導の差2)以上とする。判定基準に満たさない場合はゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、判定の基準は、「技あり」以上の得点があった時点、または、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。なお、延長戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、必ず勝敗を決する。

②団体の部においては、「技あり」「僅差」(指導の差2)以上とする。チームの内容が同等の場合は代表選手を任意に選出して代表戦を行う。判定基準は個人の部に準ずる。判定基準に満たさない場合はゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、判定の基準は、「技あり」以上の得点があった時点、または、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。なお、延長戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、必ず勝敗を決する。

~~③団体試合の予選リーグにおいてチーム内の内容が同等の場合は代表戦を行う。また、順位決定については「大会共通事項」の「県内大会 団体試合 予選リーグ戦 競技方法の補足」を参照のこと。~~

## 9. 競技方法

(1) 個人の部はトーナメント戦を行う。なお、男子の部については第3位決定戦を行う。

(2) 団体の部は昨年度にベスト8以上であったチームをシードし、そのチームは初戦ベスト8決定戦からの試合とする。シード校以外で8チーム選出し、その後、シード校と対戦する。ただし、このトーナメント方式は今年度実施に限る。

10. 表彰は団体の部・優勝チームには優勝旗・優勝杯を贈り、団体・個人の部の各階級の第5位まで賞状を贈る。

## 全国総体県予選（男子団体）

年	参加校数	1位	2位	3位		本出校		入賞の記録	
S45	76	日藤	日大	南	慶応	日藤			
S46	73	日藤	秦野	日大	南	日藤			
S47	73	日藤	日大	桐蔭	逗開	日藤			
S48	72	日藤	東海	南	藤嶺藤沢	日藤			
S49	79	日藤	東海	南	藤嶺藤沢	日藤			
S50	73	東海	桐蔭	南	藤嶺藤沢	東海		東海 優勝	
S51	76	桐蔭	日藤	藤嶺藤沢	慶応	東海	桐蔭		
S52	82	東海	相洋	桐蔭	日大	東海			
S53	86	東海	桐蔭	日藤	日大	東海			
S54	92	東海	桐蔭	日藤	藤嶺藤沢	東海			
S55	94	東海	桐蔭	南	日藤	東海			
S56	100	東海	武相	日藤	横浜	東海		東海 優勝	
S57	104	東海	日大	日藤	桐蔭	東海		東海 3位	
S58	102	東海	日大	日藤	藤嶺藤沢	東海		東海 3位	
S59	104	東海	須賀学	武相	日藤	東海			
S60	109	東海	須賀学	日藤	藤嶺藤沢	東海		東海 優勝	
S61	112	東海	須賀学	日藤	開成	東海		東海 3位	
S62	107	東海	日藤	桐蔭	須賀学	東海		東海 準優勝	
S63	106	東海	日藤	桐蔭	須賀学	東海		東海 3位	
H1	101	東海	須賀学	日藤	桐蔭	東海			
H2	114	東海	日藤	桐蔭	須賀学	東海		東海 優勝	
H3	118	東海	桐蔭	藤嶺藤沢	光明	東海			
H4	118	東海	桐蔭	藤嶺藤沢	光明	東海		東海 準優勝	
H5	123	東海	藤嶺藤沢	須賀学	桐蔭	東海		東海 優勝	
H6	139	東海	藤嶺藤沢	桐蔭	須賀学	東海		東海 優勝	
H7	126	東海	桐蔭	日大	日藤	東海			
H8	123	桐蔭	東海	日藤	日大	桐蔭		桐蔭 優勝	
H9	110	東海	桐蔭	日藤	須賀学	東海		東海 3位	
H10	97	東海	桐蔭	日藤	厚木北	東海		東海 準優勝	
H11	80	東海	桐蔭	武相	日藤	東海			
H12	79	東海	桐蔭	横浜	日藤	東海			
H13	74	東海	桐蔭	日藤	横浜	東海		東海 優勝	
H14	74	東海	桐蔭	日藤	横浜	東海			
H15	65	東海	桐蔭	日藤	横浜	東海			
H16	61	桐蔭	東海	日藤	横浜	桐蔭		桐蔭 3位	
H17	67	桐蔭	東海	五領ヶ台	武相	桐蔭			
H18	63	桐蔭	東海	光明	日藤	桐蔭		桐蔭 優勝	
H19	54	東海	桐蔭	横浜	日藤	東海			
H20	53	東海	横浜	秦野総合	日藤	東海		東海 優勝	
H21	55	東海	横浜	桐蔭	日藤	東海		東海 優勝	
H22	62	東海	横浜	桐蔭	日藤	東海		東海 準優勝	
H23	55	東海	桐蔭	日藤	横浜	東海			
H24	46	東海	桐蔭	慶応	相洋	東海			
H25	48	東海	桐蔭	日藤	相洋	東海			
H26	47	東海	桐蔭	日藤	相洋	東海			
H27	44	東海	桐蔭	相洋	武相	東海			
H28	45	東海	桐蔭	武相	相洋	東海			
H29	38	桐蔭	東海	立花	相洋	桐蔭		桐蔭 優勝	
H30	38	桐蔭	東海	立花	相洋	桐蔭		桐蔭 3位	
R01	33	東海	桐蔭	慶応	立花	東海			
R02		緊急事態宣言発令(新型コロナウイルス感染拡大予防)のため大会実施中止							
R03									

## 全国総体県予選（女子団体）

年度	参加校数	1位	2位	3位		本大会出場校	入賞の記録
H2	15	日藤	光明	住吉	須賀学	日藤	
H3	17	日藤	光明	須賀学	相洋	日藤	
H4	27	日藤	須賀学	相洋	光明	日藤	日藤 3位
H5	34	日藤	須賀学	相洋	光明	日藤	
H6	47	相洋	日藤	光明	須賀学	相洋	
H7	44	須賀学	光明	相洋	日藤	須賀学	
H8	34	日藤	光明	須賀学	上溝南	日藤	
H9	37	日藤	須賀学	桜丘	三浦	日藤	
H10	29	須賀学	東海	日藤	光明	須賀学	
H11	16	東海	光明	須賀学	日藤	東海	
H12	12	須賀学	日藤	三浦	光明	須賀学	
H13	17	光明	日藤	須賀学	三浦	光明	
H14	23	日藤	三浦	光明	須賀学	日藤	
H15	21	須賀学	三浦	光明	日藤	須賀学	
H16	18	桐蔭	三浦	須賀学	日藤	桐蔭	
H17	18	桐蔭	三浦	須賀学	日藤	桐蔭	
H18	24	須賀学	桐蔭	日藤	三浦	須賀学	
H19	24	桐蔭	三浦	日藤	須賀学	桐蔭	
H20	19	須賀学	三浦	日藤	光明	須賀学	
H21	19	三浦	須賀学	桐蔭	光明	三浦	
H22	17	桐蔭	三浦	須賀学	日藤	桐蔭	
H23	17	三浦	桐蔭	須賀学	日大	三浦	
H24	19	桐蔭	須賀学	三浦	日藤	桐蔭	
H25	18	桐蔭	須賀学	日大	三浦	桐蔭	
H26	17	桐蔭	須賀学	日藤	三浦	桐蔭	
H27	15	桐蔭	三浦	日大	須賀学	桐蔭	桐蔭 3位
H28	16	桐蔭	須賀学	湘南学	三浦	桐蔭	
H29	16	桐蔭	三浦	白鵬	須賀学	桐蔭	桐蔭 優勝
H30	16	桐蔭	三浦	光明	須賀学	桐蔭	桐蔭 3位
R01	12	桐蔭	相洋	三浦	須賀学	桐蔭	
R02		緊急事態宣言発令(新型コロナウイルス感染拡大予防)のため大会実施中止					
R03							



位置 番号	学校名	先鋒			次鋒			中堅			副将			大将			補欠		
		選手名	段位	学年	選手名	段位	学年	選手名	段位	学年	選手名	段位	学年	選手名	段位	学年	選手名	段位	学年
①	東海大学付属相模	木原 慧登	無	1	上田 夏也人	初	2	手塚 春太郎	無	1	金杉 元太	初	2	尼田 光志朗	初	3	金子 竜士	初	3
1	浅野	臼田 大知	初	3	川上 健	初	3	深見 寛	初	3	村井 紘武	初	3	井野 航希	初	3	澤田 一貴	初	2
2	県伊志田	石射 佑真	無	2	小澤 竜樹	初	2	小谷 凌太郎	無	1	作田 成駿	初	2	瀧澤 尚武	無	1	柳川 裕太	無	1
3	藤沢翔陵	小林 英路	初	3	代 士金	弐	3	伊藤 悠	初	1	河野 晃大	初	1	高瀬 暖人	初	1	山本 一磨	初	3
4	藤嶺学園藤沢	茂木 勇希人	初	3	栗田 康佑	初	1	清水 一寛	初	3	窪嶋 勇心	初	2	緒方 凱斗	初	3	角田 日向	初	2
5	県茅ヶ崎	坂井 公耀	初	2	一見 昂輝	初	2	寺島 新太	初	1	冨田 凜	初	2	松井 康平	無	2	山本 涼	無	2
⑧	日本大学高	氏家 真慧	初	3	志村 祐太郎	初	3	後藤 飛聖	初	3	永塚 誠也	初	3	今城 拓己	初	3	岡山 善星	初	2
⑤	相洋	井上 航	初	2	本多 海空斗	初	3	坪井 龍次郎	初	3	関野 竜二郎	初	2	岡 健	初	3	矢田 隆太郎	初	2
6	県鶴見総合	八木 光平	無	3	リーマン マシュー	無	3	白濱 雅希	初	1	呂 騰達	無	2	岩佐 砂	無	1	馬場 匠	無	1
7	日本大学藤沢	山野井 翔一	初	3	畠山 悠青	初	1	葉山 幸昌	初	3	井上 勇希	初	2	三谷 悠斗	初	2	久保 龍之介	初	3
8	鶴見大学附属・山手学院	矢島 風輝	初	3	有島 理桜	初	2	三橋 礼	初	3									
9	県横須賀南	大和 呼人	初	2	関 海之亮	初	2	脇坂 翔	初	2	出口 栄吉	初	1	山森 遼河	弐	3	永田 弘次郎	無	3
10	県神奈川工	峯岸 樹	無	2	原谷 颯汰	無	2	鎌田 修司	無	2	堂園 悠月	無	2	杉本 善	無	2	佐々木 夏樹	無	2
11	光明星園相模原	久能 桐馬	初	1	久能 秀馬	初	2	乳井 優身	初	3	金田 大翔	初	3	北嶋 滉樹	初	3	堀江 拓斗	初	2
④	慶應義塾	山元 惇暉	初	2	真田 康志郎	初	1	土川 将克	初	1	石畠 大誠	初	2	入道 隼人	初	3	則政 大和	無	1
③	立花学園	梅村 繁	初	3	田所 大和	初	2	高橋 諒真	初	3	酒井 燦	初	2	高森 遼河	初	3	衛藤 祥平	初	3
12	県希望ヶ丘	山崎 芳仁	無	3	小泉 藍生	弐	2	大門 天心	無	3	安藤 優夏	初	2	岡本 龍二	初	3	藤咲 陽成	無	3
13	横浜創学館	橋本 雅史	弐	2	守屋 伸浩	無	2	鈴木 那琉	無	2	竹内 友哉	初		守屋 利浩	無	2	竹野 雅崇	初	3
14	市高津	山田 峻太	初	3	粟村 耕作	無	3	相河 凜音	初	3	山本 音緒	無	3	田野 心大	初	2	中西 堯久	無	3
15	湘南学院	村山 貴泰	初	1	植村 幸輝	初	2	石渡 寛太	初	2	横田 空	初	2	佐藤 黎汰	初	1	青木 大悟	初	1
16	桐光学園	樋田 心吾	弐	3	中嶋 真之介	無	2	杉山 慶伍	初	2	不動 龍之介	初	2	齋藤 陸方	初	3			
17	県平塚工科	齋藤 竜栄	無	3	下條 琉	初	3	今井 鉄也	初	2	坂 輝月	無	2	福元 望洋	無	3	南 公輝	初	3
⑥	横浜	鈴木 龍馬	初	3	五十嵐 丈	初	3	本田 和也	初	3	内田 大翔	初	3	武内 忍苑	初	2	瀧本 隆斗	初	3
⑦	武相	杉山 琉人	初	3	前山 慶	初	3	中江田 友太	初	2	高橋 颯海	初	1	上村 雄貴	初	2	浅野 響清	初	3
18	市川崎総合科学	福田 隼大	初	2	澤井 甚吾	初	3	天生目 優真	無	3	脇谷 悠叶	無	2	福田 匠	無	3	佐藤 裕翔	初	2
19	法政大学第二	福田 太一	初	3	冨山 大輝	初	1	西郷 孝基	弐	3	高山 愛斗	弐	3						
20	市桜丘	稻葉 源太郎	初	2	大塚 海斗	初	2	馬淵 佳威	無	3	鹿島 時生	無	1						
21	慶應義塾湘南藤沢	中村 凜太郎	初	3	菅井 悠平	初	3	小島 周	弐	3	瀧口 新之助	初	2	石村 勇人	初	2	星 優羽	初	3
22	逗子開成	三枝 篤実	初	3	桃井 稔世	無	2	橋本 卓典	初	3	部奈 誠士	無	2	三浦 秀太郎	初	3	平本 悠真	無	1
②	桐蔭学園	平野 蒼空	初	3	千野根 玄貴	初	2	今井 公平	初	3	野澤 孔	初	3	佐藤 琉絢	初	3	坪根 武志	初	1

※①から⑧は第1シードから第8シードを表す。



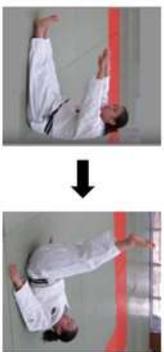
位置 番号	学校名	先鋒			中堅			大将			補欠		
		選手名	段位	学年	選手名	段位	学年	選手名	段位	学年	選手名	段位	学年
1	桐蔭学園	上野 明日香	初	1	江口 凜	弐	3	山出 愛実	初	2	星野 七虹	初	2
2	横浜創学館	鈴木 朝子	初	3	田中 美羽	弐	3	佐藤 里沙	初	3			
3	光明学園相模原	塩田 愛純	初	3	並木 千夏	弐	3	佐藤 美夢	初	2	林 優里	初	3
4	日本大学藤沢	井桁 美優	初	2	高橋 夏鈴	初	1	須藤 舞	初	2	伊與田 ねね	初	1
5	三浦学苑	小宮山 美佳	初	3	濱口 結実	初	3	熊谷 純花	初	1	高 さくら	初	3
6	相洋	勝俣 優心	初	3	齋藤 生咲	初	2	中村 弘実	弐	3	間瀬 なな子	初	2
7	法政大学第二	高橋 歩夢	弐	3	松井 愛子	初	3	太田 有美	無	2	志鎌 おと音	無	2
8	湘南学院	檜尾 恵美香	初	3	落合 渚	初	1	林 奈和美	初	1	塩谷 杏	初	3
9	日本大学高・山手学院	阿部 みうな	無	3	井上 瑛恵	無	2	原 有穂	無	2			
10	白鷗女子	田嶋 佳那瑠	無	1	小宮 愛梨	初	2	南 瞳	無	1	杉山 寧音	初	1
11	横須賀学院	横山 七海	初	1	笹原 芽依	初	3	濱名 杏子	初	3	井上 桜	初	3



第一段階 単独で受け身ができる

○練習の内容

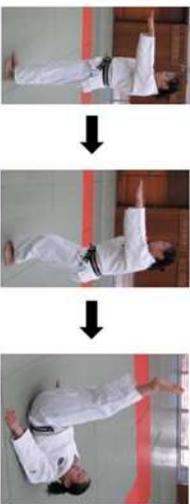
1 ① 長座の姿勢からの受け身



1 ② 中腰の姿勢からの受け身



1 ③ 立位からの受け身

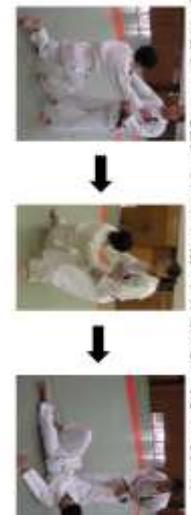


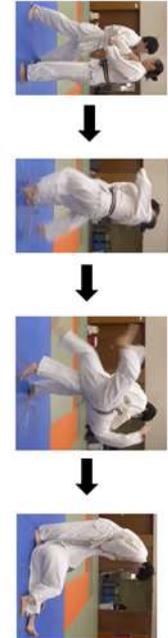
○練習時間の目安 (60~90分で週3~4回程度の場合)

・2~3週間程度

○見極めのポイント

- ・頭を引き、頭が振れない受け身ができているか
- ・体幹が落ちる寸前に、随全体で畳を打つ受け身ができているか

<p>第二段階 相手の動作に対応した受け身ができる</p>	<p>○練習の内容</p> <p>2① 片膝をついた姿勢から大外刈の崩し、体さばきに対応した受け身</p>  <p>2② 片膝をついた姿勢から大外掃（逆斬）に対応した受け身 《刈り足を畳について、相手を引き上げて安全を確保する》</p>  <p>2③ 立位から大外掃（逆斬）に対応した受け身 《刈り足を畳について、相手を引き上げて安全を確保する》</p>  <p>○練習時間の目安（60～90分で週3～4回程度の場合）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1段階終了後、1～2ヶ月間程度</li> </ul> <p>○見極めのポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・頭を引き、頭が振れない受け身ができるか</li> <li>・体幹が落ちる寸前に、腕全体で畳を打つ受け身ができるか</li> <li>・取りは引き手を離さず保持しているか</li> </ul>
-------------------------------	--

<p>第三段階 初歩的な大外刈に対応した受け身ができる</p>	<p>○練習の内容</p> <p>3① 刈りあげない大外刈に対応した受け身</p>  <p>3② その場での大外刈に対応した受け身</p>  <p>○練習時間の目安（60～90分で週3～4回程度の場合）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2段階終了後、3ヶ月間程度</li> </ul> <p>○見極めのポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・頭を引き、頭が振れない受け身ができるか</li> <li>・体幹が落ちる寸前に、腕全体で畳を打つ受け身ができるか</li> <li>・取りは引き手を離さず保持しているか</li> </ul> <p>注-1：第三段階までの技能習得レベルを個々に評価し、安全を見極めてから次へ（投げ込み、乱取り）進むこと。</p> <p>注-2：他校との合同練習や公式試合への参加の可否についても同様に判断すること。</p> <p>注-3：大内刈、小内刈など後ろに倒される技についても同様に確認すること。</p> <p>注-4：基礎体力、特に首周辺の筋力強化のトレーニングも並行して行うこと。</p> <p>注-5：練習で組み合うときには、体力差、体格差、技能差、運動経験の違いを考慮に入れること。</p>
---------------------------------	---

令和3年度神奈川県予全国高等学校総合体育大会 柔道競技の部 神奈川県予選会

Instagramライブ配信について

神奈川県高体連柔道専門部では試験的にInstagramのアプリを利用したライブ配信を以下のとおり行います。初めての試みになります。通信障害等で配信できない場合も想定されますのでご理解のほどよろしくお願ひします。

この件の問い合わせを会場のシンコースポーツ神奈川県立武道館にしないでください。

日 時 6月19日(土) 男子・女子団体の部

開始 10:20 ごろ

大会名 神奈川県予全国高等学校総合体育大会 柔道競技の部 神奈川県予選会

開催場所 シンコースポーツ神奈川県立武道館

視聴について

ご視聴の際はInstagramのアプリをダウンロード・インストールし以下のアカウントをフォローしてライブ配信をご覧ください。また全試合アーカイブ配信(見逃し配信)はありません。ライブ配信のみになります。

Instagramのライブ配信は最長1時間となっています。1時間ごとの切り替えの時間もありますのでご理解のほどよろしくお願ひします。

第1 試合場 kanagawa.koutairen.judo1

第2 試合場 kanagawa.koutairen.judo2

第3 試合場 kanagawa.koutairen.judo3

第4 試合場 kanagawa.koutairen.judo4

## 令和3年度 昇段推薦受験試合結果確認書

学 校 名	氏 名	段 位
<small>(ふりがな)</small>	<small>(ふりがな)</small>	段

**令和3年度神奈川県予全国高等学校総合体育大会 柔道競技の部 神奈川県予選会(団体の部)**

対戦相手名 (対戦相手の段位)	所 属(学校名)	勝 敗	得 点
( 段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
( 段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
( 段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
( 段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
( 段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
( 段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
( 段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
( 段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
( 段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
( 段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5

**神奈川県柔道連盟会長 殿**

上記の者の試合結果は、昇段推薦受験試合成績対象であることを証明します。

顧問名

Ⓜ

# 武道館避難経路

◎緊急放送や職員・大会主催者の指示に従って、落ち着いて避難してください

## <弓道場>

- 射場・師範室からは、屋外巻わら場へ出る
- 観覧席・更衣室からは、玄関方面へ
- 渡り廊下の扉からは備え付けの鍵で開錠し屋外へ出る

## <小道場・師範室・更衣室>

- 廊下に出て玄関方面へ
- 廊下に出て階段を下り、職員通用口または駐車場から屋外へ
- ※職員通用口は館内から開錠できます（目的外利用禁止）
- 駐車場シャッターが動けば駐車場からも屋外へ

## <1階>

★：AED（2箇所設置）



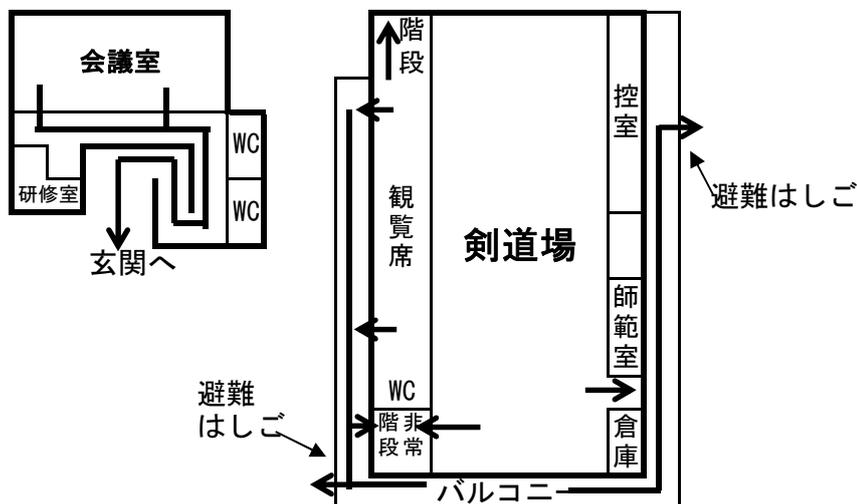
## <柔道場>

- 観覧席から屋外へ出る
- 観覧席から階段を上り玄関方面へ
- 試合場から給湯室、非常口、観覧席から屋外へ

## <剣道場>

- 観覧席から階段を下り玄関方面へ
- 観覧席からバルコニーへ出て、避難はしご又は非常階段を下りる
- 試合場から観覧席、給湯室からバルコニーへ出る
- 試合場から非常階段・通常階段を下りて柔道場非常口・玄関方面へ

## <2階> ※会議室は玄関広間2階、剣道場は柔道場の上階



※剣道場非常階段は柔道場非常口に通じる

## <会議室>

- 階段を下りて玄関へ

## <全体>

- ◎各階段の幅が狭いので、慌てずに避難してください。
- ◎巨大地震の際は瓦の落下にご注意ください。
- ◎剣道場～柔道場の非常階段には荷物を置かないでください。
- ◎各道場観覧席後方の通路は荷物を置かず、十分な広さを確保してください。
- ◎出火の際は近くの火災報知器のボタンを強く押してください。
- ◎裸足の方がほとんどですので、破片等に注意してください。

# 大会に関する申し合わせ事項

## 1. 大会運営について

- (1) 各学校引率責任者は「試合上の注意・運営上の注意」前までに本部受付にて受付を行う。
  - (2) 大会中の選手の行動については柔道選手としてふさわしいものであるよう指導する。
  - (3) 貴重品は各学校で責任を持って保管する。
  - (4) 更衣は決められた場所で行ない、廊下等では行わない。決められた場所以外に不用意に立ち入らない。また、更衣場には敷物等を敷かない。
  - (5) ビン類（ガラス容器）の持ち込みは固く禁止する。
  - (6) 各校で出したゴミは必ず持ち帰る。特に、弁当の食べ終わった容器をそのままにしない。
  - (7) 県立武道館避難経路を必ず確認する。
  - (8) 競技をしている時以外は密を避けるように努める。
  - (9) 試合実施上の注意
    - ① 試合開始前
      - ア. マスクをビニール袋（持参）に入れ、各自で管理する。
      - イ. 消毒液にて手指消毒を行う。
    - ② 試合中について
      - ア. 試合を行っている選手以外は大きな声を出さない。
    - ③ 試合直後
      - ア. マスクを着用する。
      - イ. 消毒液にて手指消毒を行う。
      - ウ. 各自、クールダウンを行う。
        - a. 時間：5分程度
        - b. 状態：呼吸が整うまで
- ※監督指導はクールダウンが終了後に行う。

